



第 45 回 関西学生バスケットボール選手権大会

I.大会要項

1. 名 称 :第 45 回 関西学生バスケットボール選手権大会
2. 主 催 :関西学生バスケットボール連盟
3. 後 援 :一般社団法人近畿バスケットボール協会
4. 協 賛 :アシックスジャパン株式会社・株式会社モルテン
5. 期 日 :2018 年 4 月 21 日(土)~5 月 5 日(祝)
*有料日 5 月 4 日(祝)、5 日(祝)
入場料 一般・大学生 ¥1,500— 中学・高校生 ¥500—
6. 会 場 :大阪市立東淀川体育館・各大学体育館
7. 参加資格 :関西学生バスケットボール連盟 所属チーム・所属選手
所属府県協会 登録チーム・登録選手
(同一チーム複数参加を認めない)
8. 競技規則 :現行の「日本バスケットボール協会競技規則」を適用する。
9. 競技方法 :予選トーナメントを実施し、
勝ち上がりチームによる本選トーナメントを行う。
(3 位決定戦並びに 5 位~8 位決定を行う。)
なお、1・2 回戦の敗者チームでの交流戦を行う
10. 組み合わせ :当連盟の責任抽選で組み合わせを決定する。

Ⅲ.大会規則

- 1.ゲームエントリー
- ゲームエントリーの際、スタッフは「部長・主務」の各1名と、「副部長・総監督・監督・コーチ・Aコーチ・学生コーチ・トレーナー・MG」の中から5名の計7名まで、選手は15名までベンチインすることができる。
 - 部長はいかなる場合でも変更を認めない。
 - ロスターエントリー追加・変更期間締め切り後のスタッフ・選手の追加及び変更は認めない。
 - 選手の番号変更はロスターエントリー追加・変更期間と大会期間中にそれぞれ各チーム1回のみ行うことができる。
 - スタッフ・選手は事前にロスターエントリーされた者のみベンチインすることができる。その際、スタッフの役職の重複はMG以外認められない。
 - 主務が試合当日に不在の場合は主将・MGのみ交代を認める。
*なお、主務が不在の場合は速やかに当連盟まで連絡すること。
 - 当日、ベンチインするスタッフ・選手のゲームエントリーは当該試合開始予定時刻の30分前までに当連盟指定のゲームエントリーデータを印刷したものを大会本部に提出した後、スコアシートにメンバーを記入すること。
*大会当日は、JBA登録番号の控え及びエントリーカードを必ず持参すること。
- 2.ユニフォーム
- 以下のユニフォーム規定は「第45回関西学生バスケットボール選手権大会」のみ適用され「第70回全日本大学バスケットボール選手権大会」等のユニフォーム規定は、別途定められる。
 - ユニフォームは原則として組み合わせ番号小さいチームが淡色(白色)、大きいチームが濃色を着用する。
 - ユニフォームの番号は00番、0番、1～99番を用い、大会期間中はロスターエントリー時に申請した各自の番号を着用する(同一チーム内で00番と0番を同時にゲームエントリーすることを認める。)
 - ゼッケンやリバーシブルの使用、テーピング等で改造されたユニフォームの使用は認めない。
 - 指定された番号以外のユニフォームを着て試合に出場することは認めない。
*出場した場合は、試合終了後に競技部長の判断の元で処分を下す。
 - ユニフォームは、チーム全員が同じ色・形の物を着用すること。
 - ユニフォームの下にTシャツを着ることは禁止する。
 - ユニフォームのシャツからはみ出すインナーは原則着用することを認めない。
 - 上半身用・腕用のサポーター様のもの(パワー・サポーター、パワー・スリーブなど通常のサポーターを含む)を着用する場合、同色のものを着用すること。濃色のユニフォームの場合に限り、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。
 - 下脚部または大腿部のサポーター様のもの(パワー・サポーター、パワー・ソックスを含む)を着用する場合、淡色(白色)のユニフォームの場合、ユニフォームと同色のものを着用すること。濃色のユニフォームの場合に限り、ユニフォームと同色もしくは黒色のものを着用することができる。また、これらを着用する場合は下脚部のものは膝下までのもの、大腿部のものは膝上までのものでなければならない。
 - ユニフォームのパンツの下にパンツより長いアンダーウェア(パンツからはみ出してしまうアンダー・ガゼット・パワータイツなど)をはくことは、パンツと同じ色であっても認められない。
 - 上記に反するサポーター様のもの(金具・プラスチックが付いたもの、極端に大きなものなど、競技上危険を伴うものを含む)を着用する場合は、当連盟指定の用紙で申請を行うことで着用を認める。ただし、必要性が低いものに関してはこれの限りではない。
 - それ以外の規定については、当連盟が定めた規定に基づくこととする。

3. ベンチ
 - ベンチは組み合わせ番号の小さいチームがT0 席に向かって右側とする。
 - ベンチにはゲームエントリーされたスタッフ・選手以外入ることができない。
 - 試合の指揮を務めるものが試合開始 5 分前までにスターティングメンバーを T0 に報告し、スコアシートのコーチ欄にサインすること。
4. T0
 - T0 は、全ゲーム当連盟の指定により行う。(組み合わせで確認のこと)
 - T0 に割り当てられているチームは必ず 10 分前までに当該試合の T0 席に集合し、**T0 主任を含む 7 名**で行うこと。
(コミッショナー 1 名・T04 名・モッパー 2 名)
5. ウォーミングアップ
 - 開場時刻は第 1 試合開始時刻の 90 分前とし、ウォーミングアップでのコートの使用は、会場設営が終わり次第認める。
 - その他の試合のウォーミングアップについては、当連盟の指定した場所で行うこと。**
 - ハーフタイムアップは試合を行っている両チームのアップ時間とする。
 - 棄権が起きたコートでの練習は次ゲームの定刻 20 分前からとし、そのコートでのボールの使用も 20 分前からとする。
6. ゲーム開始
 - ゲーム開始は、原則として定刻通りに開始する。但し、前ゲームが定刻に終了しない場合は前ゲーム終了 10 分後に開始する。
 - *5 月 3 日(祝)以降はアップ時間を考慮し、試合間を 20 分とする。**
7. 外国人選手
 - 外国人選手は当連盟規定に基づく必要書類を 4/15 までに提出すること。提出の確認が取れていない場合は当該選手の試合出場は認められない。
 - 競技中にコート上でプレイできる外国人選手は各チーム 1 名とする。(オンザコート 1)
8. 棄権
 - 参加申込用紙提出後及び大会期間中に何らかの理由で止むを得ず棄権する場合には、**早急に当連盟に連絡すること。**
 - *その際、振り込まれた参加費は返金できないので注意すること。
 - 試合開始予定時刻より 15 分遅れた場合は、棄権とみなす。無断で棄権した場合は、当連盟の理事会にて処分を決定する。
9. 注意事項
 - 試合球は当連盟の用意した 12 面体球を使用する。
 - 試合終了後、勝者チームは勝ち上がり金として 3,000 円を大会本部に持参すること。(4/29(日)の試合まで。)**
 - 1 回戦敗者チームは試合終了後、交流戦審判料として、3,000 円を大会本部に持参すること。**
 - 試合終了後、当連盟指定の BOX スコアシートの提出を行ってください。
 - 試合中・アップ中の松脂の使用及びフロアを汚す可能性のある物の使用は一切認めない。
 - 選手は指輪・ピアス・ヘアピンなど危険と思われるものは身につけないこと。
 - 外ウーを露出した状態での試合参加を禁止する。万が一外ウーがある場合は、テーピング等で隠すなどの対応をすること。
 - イン・アウト用のシューズの区別をはっきりさせること。
*スリッパ等のシューズ以外の物は認めない。
 - ビデオを撮影する場合は、バッテリーを使用し、会場のコンセントの使用は禁止する。
 - 指定された場所以外での更衣は禁止する。**
 - 各チームで出したゴミは各チームで持ち帰る。
 - 各会場への車やバイク等の車両の乗り入れは禁止とする。**
 - 学生総会にて配布の「大会参加における厳守事項」をよく確認しておくこと。**
 - 貴重品の管理は各チームで行う。
 - 各施設の利用規則を厳守すること。
10. その他

上記の規定にない競技上の問題が生じた場合は、本大会規律委員会の裁定に従うこと。また、指導が必要な事象に関しては、当連盟より処分を通知する。